ISSB Update 2025 年 7 月

ISSB Update は、国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）の予備的決定を示している。これらの決定の影響を受けるプロジェクトは、作業計画で見ることができる。IFRS®サステナビリティ開示基準に関する ISSB の最終的な決定は、IFRS 財団の「デュー・プロセス・ハンドブック」に示されているとおり正式に書面投票が行われる。

ISSB は、2025 年 7 月 23 日及び 24 日に会議を行った。

関連情報：

- 原文はこちら
- ISSB ボード会議の要約のオーディオ（ポッドキャスト）はこちら

目次

作業計画の概要

- ISSB の作業計画（アジェンダ・ペーパー2）

リサーチ及び基準設定

- 生物多様性、生態系及び生態系サービス（アジェンダ・ペーパー3 及び 3A）
- 人的資本（アジェンダ・ペーパー4）

維持管理及び一貫した適用

- 温室効果ガス排出の開示に対する修正（アジェンダ・ペーパー9）

作業計画の概要

ISSB の作業計画（アジェンダ・ペーパー2）

ISSB は、2025 年 7 月 23 日に会議を行い、次回のアジェンダ協議のタイムラインについて議論した。

国際会計基準審議会（IASB）がスケジュールに同意することを条件に、ISSB は次のことを決定した。

a. 2026 年後半にアジェンダ協議プロセスを開始すること
b. 2027 年に（IASB による IASB のアジェンダに関する情報要請の公表と同時に）アジェンダに関する情報要請を公表すること

出席した 12 名の ISSB メンバー全員が、これらの決定に同意した。2 名の ISSB メンバーは欠席した。

次のステップ

ISSB は、次回のアジェンダ協議についてさらなる議論をする予定である。

リサーチ及び基準設定

生物多様性、生態系及び生態系サービス（アジェンダ・ペーパー3 及び 3A）

ISSB は、2025 年 7 月 23 日に会議を行い、リサーチ（フェーズ 2）のプロジェクト計画及び範囲に関する提案について議論を行った。これには、自然関連財務開示タスクフォース（TNFD）提言との関連性についても含まれていた。

また、ISSB は、リサーチ・プロジェクトに関連する「SASB スタンダード」の修正案の概要を受け取り、これらの提案がどのように自然関連財務開示に関するタスクフォース（TNFD）提言を考慮し、「GRI スタンダード」との相互運用可能性（interoperability）を考慮しているかについての説明を受けた。

ISSB は、何も決定を求められなかった。

次のステップ

ISSB は、このプロジェクトの議論を継続し、基準設定の必要性と実現可能性を評価する予定である。

人的資本（アジェンダ・ペーパー4）

ISSB は、2025 年 7 月 24 日に会議を行い、人的資本の概念の整理に関するアプローチに焦点を当てたプロジェクトの進捗状況について報告を受けた。

ISSB は、何も決定を求められなかった。

次のステップ

ISSB は、このプロジェクトに関するさらなるアップデートを受ける予定である。

維持管理及び一貫した適用

温室効果ガス排出の開示に対する修正（アジェンダ・ペーパー9）

ISSB は、2025 年 7 月 24 日に会議を行い、次のことを行った。

- 公開草案「温室効果ガス排出の開示に対する修正」に関するフィードバックの予備的なサマリーを議論
- 当該フィードバックに基づき再審議するそれぞれの修正案の側面を検討

本公開草案は、温室効果ガス排出の要求事項に関連する適用上の課題に対応して、IFRS S2 号「気候関連開示」に対する的を絞った修正を提案している。

ISSB は何も決定を求められなかった。

次のステップ

ISSB は、修正案の再審議を開始する前に、本公開草案に関するフィードバックについての議論を継続する予定である。